

ここが充実！ 柏の学校教育

「わかった」「できた」「伝えた」を大切にする授業づくりと環境整備

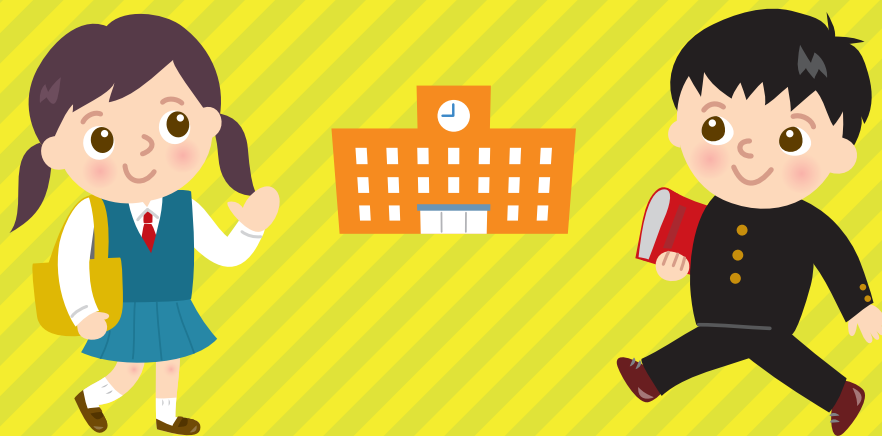
柏市教育委員会 学校教育部

〒277-8503

千葉県柏市大島田48番地1

TEL 04-7191-7367 FAX 04-7191-1212

平成29年3月



すべての子どもたちに「学ぶ意欲と学ぶ習慣」を

2020 年教育改革

求められる力が変わってきています

今の子どもたちが大人となって活躍する 2030 年以降の社会では、正解といわれる答えのない課題に対し、他者と協力し合い、新たな価値を創造していく力が求められます。

ある日本の研究機関によれば、10～20 年後には、日本の労働人口の約 49% が就いている職業が、人工知能やロボット等に代えることができることも。

このように、激変する社会を生き抜く力を育むために、国による教育改革が進められています。2020 年度には新しい学習指導要領に基づいた学習が始まり、育まれた力がきちんと評価されるよう大学入試も変わろうとしています。

柏市では、新しい時代を生き抜くために必要となる力を「学び続ける力」と捉え、その根底となる「学ぶ意欲と学ぶ習慣」を、すべての子どもたちが身に付けられるよう、授業の工夫・改善や環境整備を進めています。

本冊子では、柏市立小・中学校でどのような学びが進められているのか、柏市の学校教育の「今」をわかりやすくお伝えします。

お子さまが現在柏市立小・中学校に通う保護者の皆さま、これからご入学される保護者の皆さまにとって、本冊子が学校への理解を深める一助となれば幸いです。

これからの学びはこう変わる！



これまで

完成形（答え）は 1 通り
（何回行っても出上がりは同じ）



これから

完成形（答え）は何通りも
（関わる人々のアイデアによって、
チャレンジした回数分の答えが出来上がる）



柏の市立小学校・中学校 DATA

小学校数

42 校

児童数

21,935 人

中学校数

20 校

生徒数

9,998 人

（平成 29 年 5 月 1 日現在）

Q. 柏の学校教育はどこが充実している？

A. 柏市では、子どもたちの「わかった」「できた」「伝えた」を大切にする授業づくり、それらを実現する環境を積極的に整えています。

ICTを活用した ワクワクする授業！

P.06 ▶

写真や動画などの学習教材を効果的に使うICT授業は、分かりやすさに加え、子どもたちの学習への興味・関心を高めています。



子どものうちから身につける 情報社会に必要な力！

P.07 ▶

急速に進展する情報社会の中で、子どもたちが情報や情報手段を主体的に選択して使えるような情報教育を進めています。



学校図書館が 学びの場！

P.08 ▶

読書の場だけではなく、自分が解決したい課題に必要な資料を集めて調べ、自分の考えをまとめて伝え合う授業を学校図書館を使って行っています。



学びに合わせた もう1人の先生！

P.10 ▶

子どもたちの学びをより豊かなものにするために、柏市が独自で採用する教職員を配置しています。



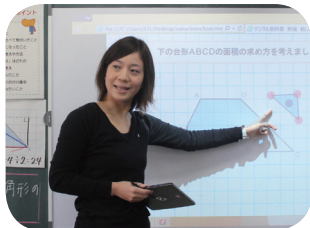
ICTを活用したワクワクする授業！

ICT(※)を使って学ぶ授業は、写真や動画などの学習教材を拡大して映せるなど、子どもたちが理解しやすい授業につながり、子どもたちの学習への興味・関心を高めることを実現しています。

※インフォメーション・アンド・コミュニケーション・テクノロジーの略。
コンピュータやインターネットに関連する情報通信技術のこと。

小学校編

全ての普通教室に、電子黒板機能付きプロジェクターを常設しています。さらに、算数と社会ではデジタル教科書も導入し、教師はデジタル教科書の画面をプロジェクターで拡大提示し、動きや音のある学習教材を電子ペンで操作しながら授業を行っています。



中学校編

全ての普通教室に、天井からつり下げるタイプのプロジェクターを常設しています。また、無線の通信環境を整え、教室の中でインターネットを使った調べ学習をしたり、生徒が作成したプレゼンテーション資料を発表したりするなど、子ども自身が積極的にICTを活用しています。



応用編

教員だけでなく、子どもたちが主体的に活用する授業も増えています。

小学校・算数

「面積の求め方を考えよう(5年)」



子どもたちが1人1台のタブレットPCを持ち、画面に映し出された台形の図形を自在に切り取り回転させたりして試行錯誤しながら、面積の求め方を考えていきます。

中学校・体育

「マット運動(集団演技)(2・3年)」



タブレットPCで自分たちの演技を動画で撮影します。その場で再生し、みんなで話し合いながら課題を見つけ、改善策を考えていきます。

子どものうちから身につける 情報社会に必要な力！



情報や情報手段を子どもたちが主体的に選択し活用できるようになるために、「3つの力」を大切に育てています。

情報を活用する力

論理的に考える力

トラブルを防ぐ力



×



×



小学1年生から成長の度合いに合わせて、順序立てて学習できるような内容に組み込み、情報活用能力を着実に育てています。

2020年からの新学習指導要領で示された、小学校での「プログラミング教育」必修化に先駆け、2017年4月から、小学4年生全員を対象にプログラミング教育を開始しています。

携帯電話やスマートフォンによるトラブルを未然に防ぎ、より良い使い方が身に付くよう、情報社会のルールやマナーを学ぶ授業を、小学6年生と中学1・2年生、全員を対象に行っています。

情報教育の授業内容

- 小学1年生
「はじめてのコンピュータ」
- 小学3年生
「ローマ字入力」
- 小学4年生
「はじめてのプログラミング」
- 小学5年生
「プレゼンテーション」
- 小学6年生
「携帯・スマホの安全な使い方」
- 中学1年生
「ネットいじめを考える」
- 中学2年生
「ネット依存・SNSトラブル」

全国に先駆けて

「プログラミング教育」を始めています！

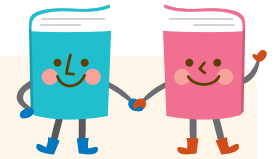
2020年からの新しい学習指導要領では、小学校でのプログラミング教育の必修化が示されました。そこで、柏市では全国に先駆けて、2017年4月から小学4年生全員を対象に、プログラミング教育を開始しました。

このプログラミング教育では、コーディング(プログラミング言語を用いた記述方法)を覚えることではなく、論理的に物事を考えていく力を育むことを目的に、世界的に使用されている子ども向けのプログラミングソフト「Scratch(スクラッチ)」を活用して、物事を順序立てて考える経験を積むことを大切にしています。



学校図書館が学びの場！

今の教育では、学校の図書館を読書の場としてだけでなく、学習の場として活用することが進められています。柏市でも、学校図書館を軸とした学びを展開しています。



例 小学5年生の「総合的な学習の時間」をのぞいてみましょう。

STEP 1



「自分の興味があることを調べて発表しよう」がテーマ。先生が学習の目当てを子どもたちと確認し合います。

STEP 2



「それでは皆さん、本やインターネットで調べましょう」先生の呼び掛けとともに、みんな慣れた様子で、お目当ての資料がある書棚に向かいます。

STEP 3



今回は「自分の興味があること」を調べるので、動物や歴史・食べ物から宇宙まで、調べることは十人十色。クラスみんなにアンケートを取っている子もいたりします。

STEP 4



目的の資料・本が見つからない場合は、インターネットで調べます。

この後、これまで調べてきたことをまとめ、パソコンを使ってプレゼンテーションソフトで発表資料を作り、伝え合いをします。

子どもたちの読書・調べ学習を助ける^秘スキル！

柏市の子どもたちは、小学3年生の国語の授業を通して、図書館を有効に活用するために必要な知識をしっかりと学びます。

例えば、日本十進分類法に基づく分類記号や、本の目次・さくいん・前書きや後書きの見方や使い方など、目的の本や資料をすぐに見つけ出すための手がかりを学び、身に付けていくんですね。だから、目的の書棚に直行できるわけです！

もちろん読書活動も充実して います

子どもたちの読書に関わる活動も、学校図書館が支えています。

読書会

あるテーマを持って学級で同じ本を読み、感じたことや考えたことをグループで伝え合う活動です。

- ①自分の感じたことや考えたことを発表できるように読む
- ②他の人の考えを否定・批判しないことをルールに、言葉の力を育てるだけでなく、自分や他人を理解したり、生き方について考えたりする「心の教育」にもつながっています。



ビブリオバトル

読書会はみんなで同じ本を読みますが、自分が読んで面白かった本の紹介を競うのがビブリオバトル（知的書評合戦）です。多くはクラス単位で取り組んでいて、一部では学校全体で実践しているところもあります。

人に薦めることで、表現力を磨き、プレゼンテーション力やコミュニケーション力を育むことにもつながっています。



学びに合わせたもう1人の先生！

子どもたちの学びをより豊かなものにするために、市が独自で教職員を採用し、担任と一緒に授業を行うなどしています。

サポート教員



- ・授業や放課後補習に担任の先生と一緒に入り、理解につまずいている部分を個別にサポートし、子どもたちの理解につなげます
- ・少人数指導や習熟度別指導の授業で、担任の先生と一緒に教えたります

理科教育支援員

- ・理科の授業で行う実験や観察が、安全かつスムーズに進められるよう、器具等の準備をしたり、予備実験を行ったりします
- ・実験や観察がより魅力的になるよう、担任の先生と一緒に工夫をして授業の充実を図ります



学校図書館指導員

- ・いつも図書館をきれいに使いやすく整え、休み時間や放課後に、図書館を開けて待っています
- ・新しい本を買うときは、先生と相談して学校にふさわしい本を選んだり、本に関する子どもたちの相談にのります
- ・学習に必要な本や資料、情報などを準備したり、先生と一緒に授業をしたりします



外国語指導助手／外国語活動支援員

- ・小学5・6年生中心の外国語活動や中学校の英語の授業で、担任の先生と一緒に教え、ネイティブの英語に触れたり、異文化への理解を深める機会を作り出したりします
- ・英語で伝え合うことを通して、コミュニケーション能力の育成を図ります
- ・英語を習得した日本人のロールモデルとして、子どもたちの外国語活動の支援を行います



番外編

こんなにいる！子どもたちの学校生活や学校運営を支える人たち

IT教育支援アドバイザー

ICTを活用した授業や情報モラルを担任の先生と一緒に教えます

教育支援員

学習や生活の面で特別な支援を必要とする子どもたちの活動をサポートします

スクールカウンセラー

いじめや不登校などのさまざまな悩みの相談に応じたり、心のケアを行ったりします

スクールソーシャルワーカー

いじめや不登校など、学校でのいる

いような困りごとを抱えている子どもと家族を支えたり、学校を中心とした子どもを取り巻く環境に働き掛けをしたりします

日本語支援員

日本語の理解が困難な子どもに対し、日本語の習得や日本語での教科学習の支援を行います

部活動指導員

専門的な力を活かして、先生と一緒に部活動を指導します

栄養士・給食調理員

給食の献立作成や調理を行ったり、

学校での「食育」を推進します

学校用務員

校舎内外の清掃や樹木・花だんの手入れ、施設の補修など、子どもたちが安心して学習できる環境を整えます

学校事務員・事務補助員

学校の予算に関わる事務や行事の補助、電話の対応など、学校運営が支障なく進むための根拠を支えます

学校医・学校歯科医・学校薬剤師

子どもたちの健康状態を確認したり、学校の環境衛生を守ったりします

豊かな学びを支える学習環境！

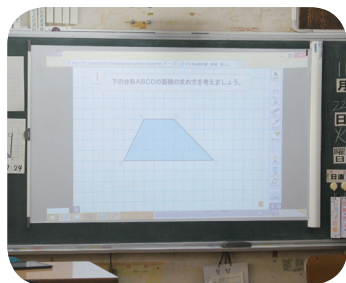
柏市には、全国的に見ても先進を誇る環境があります。

教室

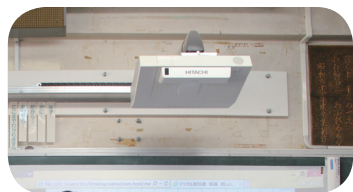
日常的にICTを活用できます！

市立小・中学校の全ての普通教室には、教科書や子どもたちのノートなどを映す実物投影機や電子黒板機能付きプロジェクター(※)、黒板に貼り付けることができるマグネットスクリーンが常設されており、日常的にICT機器が授業に活用できるようになっています。

これらのICT機器を全ての普通教室に常設している市町村は近隣でもほとんどなく、柏市のICT教育は県内でもトップクラスといわれています。※中学校では平成29年度から順次導入



黒板に貼り付けて使うマグネットスクリーン



黒板の上を左右に動くプロジェクター (小学校)



各教室に設置されている無線の通信機器 (中学校)

番外編

入りづらいなんて言わせない！

トイレ

「きれい」「明るい」「使いやすい」を目指して改修を進めています。



自動点灯するLED照明

自動洗浄する小便器



洋式トイレ



コミュニケーションが広がる手洗い場



多目的トイレ

図書館

優良・優秀図書館が揃っています！

千葉県が学校図書館の質の高さを認定する「優良・優秀学校図書館」制度で、市のほぼ全ての小・中学校が優良図書館に認定されています(※)。うち38校では、さらに優秀図書館にも認定されています。

認定基準は、蔵書冊数の多さや学校図書館指導員の配置日数、環境整備など24項目に上り、名実ともに質の高さを誇っています。

※児童数が著しく増加している1校は蔵書冊数が基準を下回り認定を受けていませんが、冊数以外の基準は全て上回っています



優良学校図書館マーク



優秀学校図書館認定書

給食も充実！

柏市の学校給食は、各小中学校・学校給食センターの栄養士が、子どもたちの成長に合わせた栄養バランスはもちろんのこと、次の4つの「こだわり」を持って、食への関心を高め食育の生きた教材となる献立作成を心がけて、給食を提供しています。

1. バリエティ豊かなメニュー構成
2. 地場産物のパワーを子どもたちへ
3. 安全安心な素材を生かした手作り料理
4. 味覚を育てる「うま味」の活用

人気メニューのレシピをクックパッドで紹介しています。

柏の給食

検索

ぜひご覧ください！



平成30年度から使用開始！

エアコン

平成30年度から使用できるよう、平成29年度中に全校の普通教室にエアコンの設置を行います。



かしわっ子は ICT 授業が大 好き！

平成 28 年度の柏市学力学習状況調査の結果から、柏市で学ぶ子どもたちが ICT に親しんでいるようすが見えてきました。



DATA
3

集中して授業に
取り組んでいますか？

集中
している

90.3%

「とてもあてはまる」「あてはまる」と答えた人

とてもあてはまる	あてはまる	あてはまらない	まったくあてはまらない	無回答
52.8%	37.5%	7.6%	2%	0.1%

※平成 28 年度柏市学力・学習状況調査結果より

DATA
1

ICT を活用した
授業は好きですか？

好き

91.4%

「とてもあてはまる」「あてはまる」と答えた人



とてもあてはまる	あてはまる	あてはまらない	まったくあてはまらない	無回答
69%	22.4%	6%	2.5%	0.1%

※平成 28 年度柏市学力・学習状況調査結果より

DATA
2

ICT を活用した授業は
分かりやすいですか？

分かり
やすい

90.7%

「とてもあてはまる」「あてはまる」と答えた人



とてもあてはまる	あてはまる	あてはまらない	まったくあてはまらない	無回答
57.1%	33.6%	6.8%	2.4%	0.1%

※平成 28 年度柏市学力・学習状況調査結果より

番外編

ICT の整備状況は？

小学校の普通教室への電子黒板の整備率

柏市

100%

全国平均

12.7%

※平成 27 年度学校における教育の情報化の実態等に関する調査結果より

この結果を見ると、柏市の学校教育の柱の一つである ICT の活用は、子どもたちの学習に大きく影響を与えていることがうかがえます。

子どもたちの学びをより豊かなものにするためにも、今後一層活用を進めていきます。